

## Swift、リテール向けクロスボーダー決済に新ルールを導入 — スピードと予測可能性を強化

- 新たな枠組みでは、リテール取引において料金と速度の完全な予測可能性が要求されます。隠れた手数料はなく、国内インフラと規制が許容する範囲での全額送金と即時決済を実現します
- 30 行以上が本枠組みの早期導入を確約。Swift と連携して銀行間モデルを進化させ、最高水準の体験の創出に取り組みます
- これは G20 目標に向けたクロスボーダー決済体験の向上を目指す Swift の最新の戦略的取り組みであり、すでに決済の 75%が 10 分以内に受益銀行に到達するという強力な進展を基盤としています

**2025 年 9 月 25 日 ブリュッセル発** - Swift と 30 を超える参加銀行は本日、国際送金を国内送金同様にシームレスとするための次なる一步を踏み出しました。Swift は個人や中小企業が世界中のどこに送金する場合でも、常にスピーディーで予測可能な送金を行うことができるよう、新たなネットワークルールを導入します。

Swift は 30 を超える先行導入銀行と共同で新たな枠組みを開発中です。これにより個人顧客が国際送金時に求める安心感と予測可能性を提供します。本ルールでは、送金手数料の事前の透明性の確保、全額着金の保証、エンドツーエンドの可視性、そして可能な場合の即時決済にコミットします。

金融機関は、これまでおもにホールセール決済に用いられてきた Swift プラットフォームの高度な機能を活用し、リテール分野のクロスボーダー決済を強化します。最近のアップグレードにより決済体験は大幅に向上し、G20 目標を上回る完全な透明性が確保された送金が可能となり、支払いの 75%が 10 分以内に受益銀行に到達しています。「Swift Go」や利用体験のベンチマーキングなどの取り組みがリテール分野にも貢献してきました。今回の枠組みによりその利点が、世界で 40 億超の口座および 200 カ国・地域以上に拡大します。

Swift のチーフ・ビジネス・オフィサー、ティエリー・チロシは次のように述べています。「Swift はこの数年間、コミュニティと連携し、国際送金体験の水準を大幅に引き上げてきました。そして今、業界と共に、その恩恵を世界中のリテール顧客にも提供します。この新たな枠組みにより、個人や中小企業は、家族への海外送金や海外サプライヤーへの支払いなどにおいて、迅速で予測可能な国際送金を行うことができるようになります」

17 カ国の銀行が Swift とともにリテール向けルールを段階的に策定し、順守を確保するための仕組みを定義していきます。参加銀行には以下が含まれます。

アブサ銀行	コメルツ銀行	みずほ銀行
ANZ	オーストラリア・コモンウェルス銀行	ナットウエスト
アクシス銀行	クレディ・アグリコル	OCBC 銀行
ブラDESCO銀行	ドイツ銀行	ロイヤル・バンク・オブ・カナダ
サンタンデール銀行	エコバンク	サウジ・アワル銀行
バンク・オブ・アメリカ	エミレーツ NBD	ソシエテ・ジェネラル
バノルテ銀行	ファーストランド銀行	TD バンクグループ
BBVA	ICICI 銀行	ユナイテッド・オーバーシーズ銀行
BNP パリバ	イタウ・ウニバンコ	ウェルズ・ファーゴ
BNY	JP モルガン・チェース	ウエストパック銀行
シティ	ロイズ銀行	

この取り組みは、Swift が戦略的優先課題としている、2027 年に向けた G20 クロスボーダー決済ロードマップを前進させるものです。Swift は「クロスボーダー区間」の処理速度向上に加え、エンドツーエンドの取引チェーンから摩擦を取り除く作業も進めています。特に国内の「ラストマイル」区間に注力して改善に取り組んでいます。本日発表された新たな報告書によると、平均的なクロスボーダー取引の所要時間全体に占める、Swift のクロスボーダー区間はわずか 20%であり、残りの 80%は支払いが Swift ネットワークを離れた後のラストマイルで費やされています。この要因には、国内規制、銀行および国内市場のインフラの能力、現地市場慣行などが含まれます。

チロシはまた次のように述べています。「Swift はオープンなネットワークであり続け、エコシステム全体でエンドカスタマーの体験を向上させるためにあらゆる努力を惜しみません。これには、価値の移転方法に関わらずフローに影響を与える摩擦を特定・解決するため政策立案者と協力すること、そして次世代の決済オプションの道筋を整備することも含まれます」

### Swift（国際銀行間通信協会）について

Swift はメンバーによって保有されたグローバルな協同組合であり、安全な金融メッセージングサービスを提供するリーディングプロバイダーです。Swift は金融コミュニティに対し、通信に必要なメッセージングおよびその標準化を支えるプラットフォームのほか、決済ネットワークへのアクセスやシステムの統合・連携、識別、分析、規制コンプライアンス等にかかる製品およびサービスを提供しています。

Swift は 200 を超える国と地域における 11,500 以上の銀行、証券会社、市場インフラ、事業法人等をつなぐ通信プラットフォーム、および各種製品・サービスを提供しています。Swift 自体は資金を保有せず、顧客の口座を管理することはありませんが、コミュニティのユーザーが標準化された金融メッセージを安全かつ確実に交換できる手段を提供することで、世界中の金融取引や貿易・商取引を支えています。

Swift は信頼できるプロバイダーとして卓越した運用を絶えず追求し、コミュニティに対しサイバー攻撃への対処を支援しています。また、コスト削減、リスク軽減、業務効率の改善に常に取り組んでいます。Swift の製品およびサービスは、コミュニティ内のアクセスと統合、ビジネス・インテリジェンス、リファレンスデータと金融犯罪コンプライアンスへの対応をサポートしています。さらに、Swift はグローバル・地域・国内レベルで金融コミュニティを結びつけ、市場慣行の形成、標準化、共通の関心事項に関する議論を推進しています。

ベルギーに本部を置く Swift は、国際的なガバナンスと監督体制を通じて、共同組合のグローバルな包括性を強化しています。また、グローバルなオフィスネットワークを通じて、世界中の主要な金融センターで積極的に活動しています。